

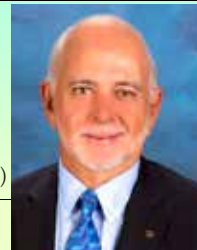


事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158  
 会長：唐澤 稔 副会長：清水吉治 幹事：平澤 理 公共イメージ向上委員長：宮下 健



2018-2019 国際ロータリーのテーマ  
**インスピレーションになろう**  
 BE THE INSPIRATION

2018-2019 RI会長  
 バリー・ラシン  
 パハマ  
 (ニュープロビデンス島)



**第1474回例会 平成30年12月18日(火)**

■ 点 鐘 12:30

■ ソング それでこそロータリー 平澤理ソングリーダー



■ 会長談話 唐澤稔会長



昨日は久しぶりの雪でした。また、この1週間は寒い日が続きました。いつもの年ならこの位の寒さは当たり前のことですが、今年は暖かかっただけに寒さが身にしみます。伊那市議会の定例会が昨日で終わり、ホッとしているところです。

話は変わりますが、この間、久しぶりに夜の高速道路を運転しました。最近は自分で運転することが少なかったもので、改めて夜の運転は怖いと思いました。目が悪くなったのか不安を感じました。

今、世間で話題になっています、あおり運転の事件。東名高速道路で停車するという常識では考えられない事件でした。許されない行為ですが、結果、加害者に危険運転致死傷罪が適用され、求刑懲役23年に対して、懲役18年という重い判決が下されました。加害者は、同じような妨害運転を4度も繰り返し、逮捕されています。本当に許されない行為であると思います。

また、高齢者の運転免許返納も徐々に増加しているそうです。自治体により違いがありますが、免許を返納した場合には、路線バスの無料券を交付するなど、様々な特典もあります。伊那市では補助金として返納者一人に5000円が支払われています。免許がないと大変不便を感じますが、それでも事故になったときの周囲に及ぼす迷惑等を考えると、運転することに不安を感じるようになったら、免許の返納ということを考えてみることも必要かなと、夜の高速道路を運転しながら考えました。

■ ニコニコボックス

- ◆唐澤稔 今年も残り2週間弱。風邪をひかないよう頑張りましょう!
- ◆田中真人 本日SAA代行させていただきます。よろしくお願いします。
- ◆池田幸平 井上さんのインターアクト大阪研修の長野日報記事に感銘しました。

■ 幹事報告 平澤理幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。



## ■ 委員会報告

### ・12月11日（火）米山交流クラブ（飯田東RC）年末家族会の報告

池上幸平カウンセラー



12月11日飯田東ロータリークラブの夜間例会にオリギルさんと二名で参加して来ました。6時30分点鐘の後の例会は15分程で終わり懇親会に入りました。会員が20名位のクラブで、会員の御婦人方12名程が参加され又名古屋の友好クラブの会長と女性会員2名、そして飯田市の副市長が出席し全員揃った所で開催されました。

オリギルさんは10月23日に卓話に行っていましたので会員の皆様とはすぐに話が弾み楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

## ■ 出席報告

会員数45名 出席免除会員5名 長欠会員2名 本日出席者25名 事前メイク6名  
出席率81.58% 前回出席率 修正なし

## ■ 全員協議会

### 「次年度地区補助金事業について」

中川博夫次期ロータリー財団委員長



12月16日、2600地区財団委員会・地区補助金管理セミナーに次年度会長・幹事と共に参加してきましたので、報告も兼ねてお話しします。

2009年度以前の財団は、「多分、世界中で良いことをしているのだろう」程度の認識でしたが、財団をもっと身近に感じ、理解し、積極的に財団に寄付するための方策として、2009年度から「未来の夢計画」がスタートしました。この計画は、私たちロータリアンがクラブで計画を練り、汗をかき、自主的に活動することにより、社会のために活動していると実感できるように作られたプログラムです。

財団の仕組み、地区補助金についてのあらまは、本日お配りした資料に目を通すことによりご理解願います。

それでは何故、この場をお借りして次年度の委員長がしゃしゃり出なくてはならないかという、セミナーに出席することにより、次年度、補助金を使つての事業を行う資格を得ることだけはできました。ところが、補助金事業のプロセスに記してありますが、来年1月末までにクラブの参加資格覚書を提出。3月13日までに予算書を添付した事業計画書を提出しなくてはなりません。その後、6月に財団からの承認連絡、7月の地区補助金説明会を経て、8月以降に事業着手となります。最も重要なのが、クラブ内でプロジェクトについての十分な協議がなされ、メンバーのサポートが得られるか、ということです。

本日は、地区補助金を使つて新たな事業を行うのか否か。行うとしたらどのような事業が適当であるかを、全員で協議していただきます。

皆様からお聞きしたご意見を、直前会長、現・次年度会長・幹事・財団委員長で構成する「地区補助金プロジェクト会議」で諮って決め、結果を皆様にご報告いたします。自分の考えと合わない場合でも、ロータリーの友情に免じて積極的に事業にご協力願います。



## ■ 点 鐘

13:30

次回例会

12月23日（日） 点鐘 18:00 場所 海老屋料理店

・年末家族例会